

2022年度 後期
富山大学公開講座

受講生
募集



はじめに

富山大学の公開講座について

公開講座は、地域に根ざす富山大学が、地域社会の知の拠点として様々な講座を提供することで、地域の皆様の教育文化の向上に貢献することを目的としています。

「おもしろい大学」富山大学で学んでみませんか。皆様の受講を心よりお待ちしております。

○オンラインで受講できる講座ができました。



のマークが目印です。

詳細は P 8 「Ⅲ オンラインによる講座について」をご覧ください。

○受講手続きが簡単になりました。

- ・インターネットによる申込受付
- ・受講料の銀行振込
- ・受講料等案内のメールでのご連絡

○募集要項等詳細は、インターネットからもご覧いただけます。 ご活用ください。

本学ホームページ (<https://www.u-toyama.ac.jp/>)

トップページ下部「公開講座」をクリック



トップページ下部

トップページ下部
「公開講座」をクリック



生涯学習部門 公開講座 ホームページ

(URL : <http://www.life.u-toyama.ac.jp/koza.html>)



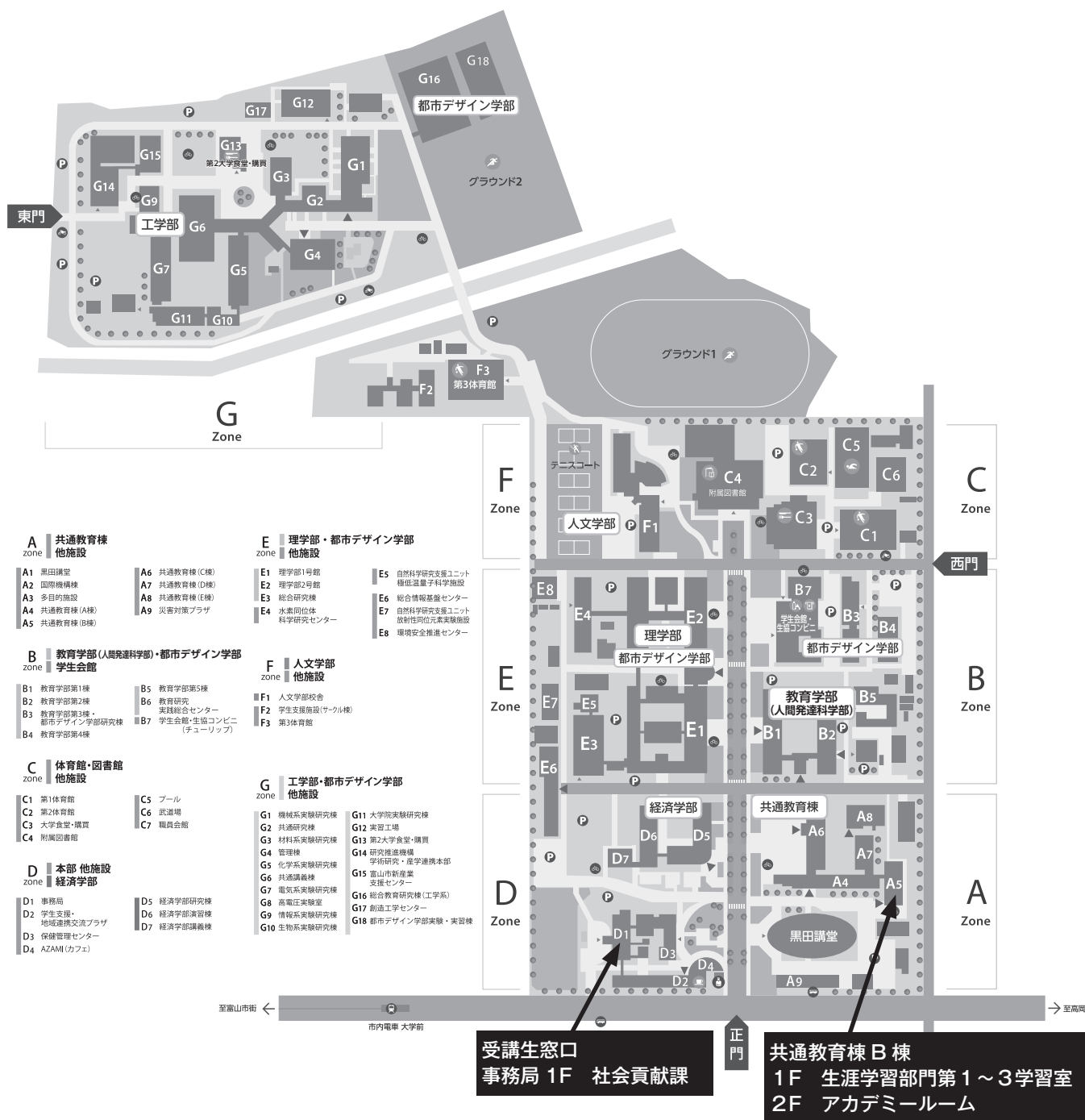
富山大学地域連携推進機構 生涯学習部門

目 次

はじめに 富山大学の公開講座について	1
目次	2
各キャンパスの受講生窓口・問い合わせ先	
五福キャンパス（総合窓口）	3
高岡キャンパス	4
杉谷キャンパス	5
I 受講までの流れ	6
II 休講・補講，教室変更の連絡について	8
III オンラインによる講座について	8
IV 修了時の取扱い	9
V その他	9
Q&A（よくある質問）	10
講座一覧	12
講座詳細	14

各キャンパスの受講生窓口・問い合わせ先

五福キャンパス（総合窓口）



※ 2022 年 4 月より人間発達科学部は教育学部（共同教員養成課程）となりました。

〈問い合わせ先〉

研究振興部 社会貢献課

〒930-8555 富山市五福 3190

TEL：076-445-6956

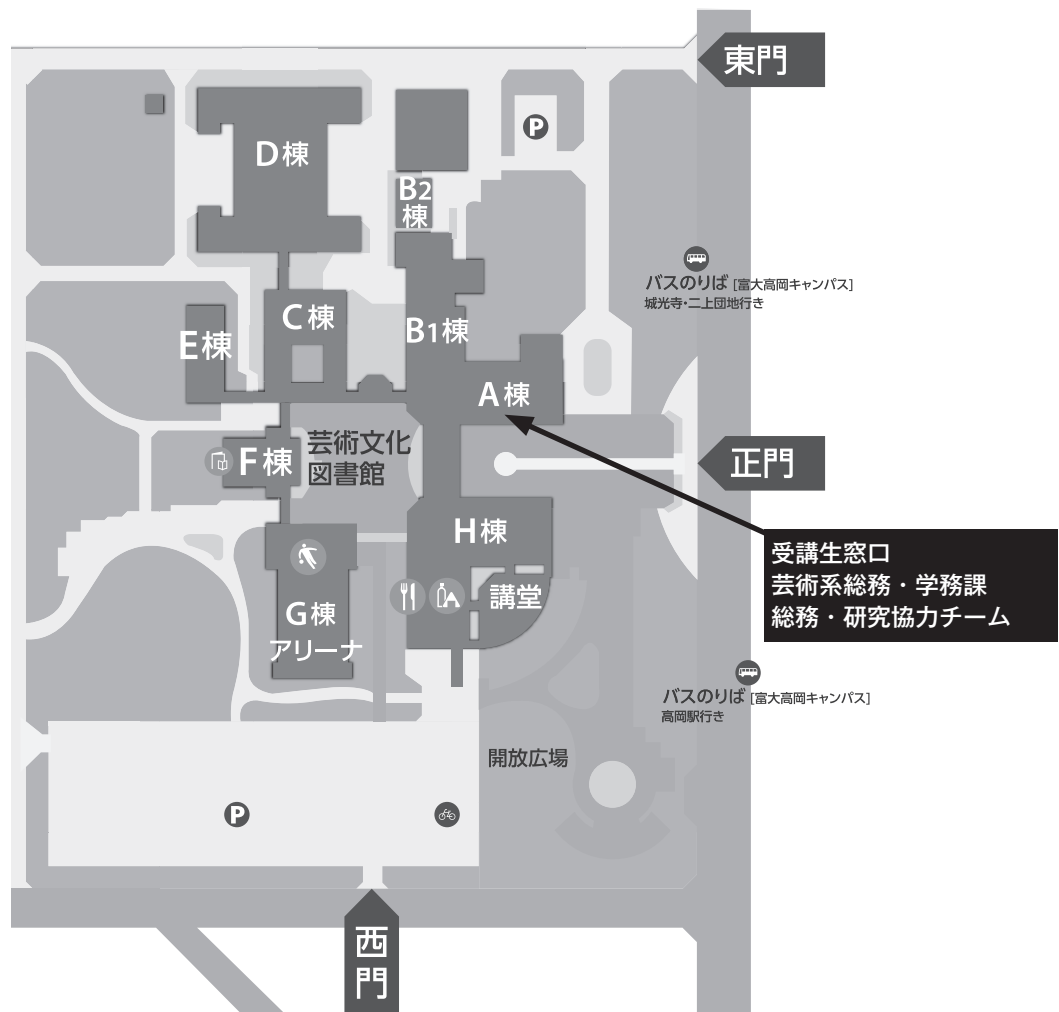
Eメール：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

受付時間：月～金曜日、9:00～17:00（祝日を除く）

※お問い合わせの際は、
「公開講座の件」
とお伝えください。

※申込手続きについては、こちらにお問い合わせください。

高岡キャンパス



芸術文化学部

- | | | | |
|----|---------------|---|-------------------|
| A | A 棟 | G | G 棟 [アリーナ] |
| B1 | B1 棟 | H | H 棟 レストラン・売店 (講堂) |
| B2 | B2 棟 | | |
| C | C 棟 | | |
| D | D 棟 | | |
| E | E 棟 | | |
| F | F 棟 [芸術文化図書館] | | |

〈問い合わせ先〉

芸術系総務・学務課 総務・研究協力チーム

〒933-8588 高岡市二上町180

TEL: 0766-25-9138

Eメール: shougai@adm.u-toyama.ac.jp

受付時間: 月～金曜日, 9:00～17:00 (祝日を除く)

※お問い合わせの際は、
「公開講座の件」
とお伝えください。

杉谷キャンパス



〈問い合わせ先〉

医薬系事務部 研究協力課
〒930-0194 富山市杉谷 2630
TEL : 076-434-7681
Eメール : kenkyo@adm.u-toyama.ac.jp
受付時間 : 月～金曜日, 9:00 ~ 17:00 (祝日を除く)

※窓口での対応はしておりませんので、お電話かメールでお問い合わせください。

I | 受講までの流れ

1. 講座を選ぶ

講座一覧（P12～13）及び講座詳細（P14～35）から、受講したい講座をお選びください。

2. 講座を申し込む

申込期間： **2022年8月29日（月）～各講座申込締切日 17:00**

（各講座詳細（P14～35）をご確認ください。）

（定員に達し次第、受付を終了いたします）

申込方法： **インターネットによる申込フォーム**からお申し込みください。

(<https://forms.gle/iavTe4mY6BvCGafi6>)

申込フォーム

QRコード



「お申し込みを受け付けました」というメッセージが表示されたら、受付完了です。

- ・お申し込みの際には、メールアドレスの登録が必須となります。
- ・インターネットでのお申し込みが難しい方は、五福もしくは高岡キャンパスの受講生窓口までお越しください。（杉谷キャンパスでは原則申し込み対応を行っておりません。）（P3, 4を参照）

3. 受講料を支払う（銀行振込）

申込期間終了後、受講の可否をメールにてお知らせします。（講座初回の約1週間前）

案内に従い、指定の銀行口座へ受講料をお振り込みください。

支払期限： **各講座の初回2日前 15:00**

詳細は P7 をご覧ください。

受講料について

申込期間終了後、受講いただける方には「受講決定通知」メールを送付いたします。
案内に従い、指定の銀行口座へ受講料をお振り込みください。

メール例

「受講決定通知」

送信者アドレス lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

件名 富山大学 2022 年後期公開講座「(講座名)」受講決定通知

本文

(お名前) 様

この度は、本学公開講座にお申込みいただきありがとうございます。

(講座名) 受講決定いたしましたので、受講料をご確認の上、期限までに下記金融機関へお振込み願います。

〇〇銀行 △△支店 口座番号××××××××

名義：〇〇〇〇

* お振込み依頼人情報は、以下のとおりお願いします。

(名前の前に講座 ID をつけてください)

(例) 12345 トマ タウ

* お振込み金額 (手数料はご本人負担でお願いします)

(受講料)

* お振込み期限

(各講座の初回 2 日前) 15:00

(以下、初回日時、場所、持ち物等をご案内します)

※ lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp からのメールを受信できるよう、迷惑メール設定等の確認をお願いいたします。

・ 受講料は、

小学生、中学生、高校生及び富山県内の高等教育機関に在学している学生…半額

富山大学生…無料

となります。

・ こちらから領収書の発行はいたしませんので、振込時の明細等を保管してください。

・ 受講料納入後に個人の都合で参加を取りやめた場合、受講料の返還はできません。

ただし、大学側の都合により、途中で講座が開講できなくなった場合は、この限りではありません。

4. 講座初回

・ 小学生、中学生、高校生、富山県内の高等教育機関に在学している学生及び富山大学生の方は、学生証もしくは生年月日が記載された身分証明書をお持ちください。受講料減免の確認のため、受付で確認させていただきます。

・ オンラインで受講する場合は、学生証等の写しを五福キャンパス問い合わせ先 (P3 を参照) まで郵送してください。

・ テキスト代、材料費、傷害保険料等は現金でお支払いいただきます。お釣りのないようにご準備ください。詳細はメールにて事前にお知らせします。

Ⅱ | 休講・補講，教室変更について

これらの連絡について，メール及びホームページにてお知らせします。急な変更もあるため，講座受講前に必ずご確認ください。

本学ホームページ (<https://www.u-toyama.ac.jp/>)

トップページ下部「公開講座」をクリック

トップページ下部
「公開講座」を
クリック

生涯学習部門 公開講座



Ⅲ | オンラインによる講座について



のマークの講座は，オンラインで実施します。

- ・講座は「Microsoft Teams」または「Zoom」で行います。どちらを使用するかは講座によって異なりますので，講座詳細（P14～35）をご覧ください。
- ・参加に必要な URL 等の情報は，講座初回までにメールでお知らせします。
- ・インターネット環境の整備をお願いします。

Microsoft Teams の講習会を開催します。ぜひご参加ください。

Microsoft Teams 使用講習会について

日時：2022年9月下旬（予定）

場所：本学五福キャンパス（対面）

内容：操作方法の説明（教員の指導のもと，実践形式で実施）
後日，教員による説明の録画公開を予定しております。

※参加方法等，詳細はホームページやメールにてお知らせします。

講習会に関するお問い合わせは，五福キャンパス受講生窓口（P3を参照）までお願いいたします。

オンラインでの講座受講時は，以下の注意事項を守ってください。

- ・マイクは原則ミュートとし，発言を求められた場合にオンにしてください。
- ・不測の事態に備え，講座を録画・録音させていただきます。予めご了承ください。
- ・教員から配信された講座の資料（動画や教材等）に関する著作権は，当該教員に帰属します。
以下の1)，3）にあたる行為を行った場合は著作権侵害にあたり，著作権法に反することとなります。

- 1) 授業を録画や録音したりスクリーンキャプチャしたもの，ダウンロードしたりしたものを担当教員の許可なく第三者に提供すること，第三者が閲覧可能な形でウェブサイト上等で公開すること。
- 2) 講座に参加するための URL，講座に関連する ID やパスワードを，担当教員の許可なく第三者と共有すること。
- 3) 講座で提供された資料等を，担当教員の許可なく第三者に配布すること。

- 4) 担当教員や出席者に対し、SNSなどで誹謗中傷すること。
- 5) その他、講座の正常な進行を故意に妨げること。

Ⅳ | 修了時の取扱い

修了証書について

- ・公開講座では 2/3 回以上の出席を修了要件とし、修了された方にはご希望に応じて修了証書を発行します。お申し込みの際に、修了証書希望の有無をご回答ください。

県民カレッジとの連携について

- ・公開講座の多くは、富山県民生涯学習カレッジ（以下県民カレッジと記載）と連携しています。講座を修了された方には、講座の時間数に応じて（1 時間を 1 単位とし、5 単位刻みで認定）県民カレッジの単位が認定されます。お申し込みの際に、単位認定希望の有無についてご回答ください。
- ・単位認定のためには、県民カレッジへの登録が必要です。登録には個人情報（氏名、年齢、住所）の提供が必要となります。詳細は、県民カレッジのホームページをご覧ください。

Ⅴ | その他

- ・五福キャンパスは駐車スペースが少ないため、公共交通機関等をご利用ください。また、自転車でお越しの方は、指定の駐輪場に施錠した上で駐輪してください。これに違反したトラブルや事故等が起きた場合は、大学側では責任を負いかねます。
- ・^{ムードル}Moodle 使用にあたって
インターネットによる学習管理システム「^{ムードル}Moodle」を使用する講座では、利用のためにユーザ ID、パスワードを付与します。万が一、お使いのパソコンがウイルスに感染した場合は、Moodle にアクセスせず、速やかに総合窓口（問い合わせ先は P3 を参照）までご連絡ください。また、ID、パスワードの管理には十分に注意してください。
- ・受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、講座に係る連絡、講師への情報提供、アンケート調査及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。
- ・受講においては、基本的な感染症対策（マスクの着用、手指消毒、3 密回避等）の徹底にご協力をお願いします。
- ・五福キャンパスには、公開講座受講生の皆様にご使用いただける自習のできるスペース「アカデミールーム」がございます。講座前後のお時間に開放しておりますので、ぜひご活用ください。（P3 を参照）

Q & A（よくある質問）

Q 電話やメール、郵送での申込はできますか。

A 大変申し訳ございませんが、電話やメール、郵送でのお申し込みは受け付けておりません。インターネットもしくは受講生窓口でのお申し込みをお願いします。(P6 を参照)

Q 申込者数が多い場合はどうなりますか。

A 公開講座の受付は先着順です。受講者超過の場合、申込期間終了後にメールにてご連絡します。

Q 申し込んだ講座が開講しないことはありますか。

A 都合により、不開講となる場合もございます。その場合は、申込期間終了後にメールにてご連絡します。

Q 申込期間を過ぎたが、受講を申し込みますか。

A 手続きの都合上、申込期限を過ぎてのお申し込みはできません。予めご了承ください。

Q 全ての回に出席できないのですが、受講を申し込みますか。

A 全ての回への出席が難しくても、お申し込みは可能です。ただし、不参加の回は欠席扱いとなり、受講料の減額はございません。また、2/3 回以上の出席がないと修了要件を満たしません。ご了承ください。

Q 初回前の案内が届きません。

A 受講の可否は申込期間終了後に、メールにてご連絡いたします。講座初回 1 週間前になってもメールを確認できない場合は、総合窓口（問い合わせ先は P3 を参照）までご連絡ください。

Q 振込手数料はどうすればよいですか。

A 振込手数料は受講者負担となります。手数料については、各銀行へお問い合わせください。
なお、同時期に開始する複数の講座を受講される場合は、一括で振込むことも可能です。
講座 ID をハイフンで続けて入力してから受講者名を入力してください。(例) 12345-67890 トヤマ

Q 講座を欠席するときに連絡は必要ですか。

A 講座によっては必要となる場合もございます。こちらからの案内や講師の指示に従ってください。

Q 欠席した場合、受講料の返還や減額はありますか。

A 受講者様のご都合による欠席の場合、受講料の返還はございません。
ただし、大学側の都合により、途中で講座を継続できなくなった場合は、この限りではありません。

Q 講座の日程が変更になることはありますか。

A ございます。その場合、メール及びホームページにてお知らせしますので、必ず受講前にご確認ください。(P8 を参照)

Q 五福キャンパスに車で通いたいのですが。

A 公共交通機関のご利用を推奨しますが、事情によりお車で来学する必要がある場合は、事前にご相談ください。

（ 外国語の公開講座 コースレベル選択の目安 ）

	目 安
初級ステップ 1	これから会話をはじめる方。 語学から長い間離れており、話すことも聴くことも自信がない方。
初級ステップ 2	ゆっくり話せば簡単な会話が理解できる方。 基本的な文法や、簡単な作文ができる方。
中 級	通常会話であれば要点を理解し、応答にもそれほど不自由しない方。 表現力の不足があっても自己の意見を伝える語彙を備えている方。
上 級	聴くことも話すこともナチュラルスピードで対応でき、ディスカッションに参加できる力がある方。

2022年度後期公開講座一覧

開講場所ごとに、申込締切の早い順に掲載しています。

五福キャンパス (15 講座)

講座 番号	ジャンル	講 座 名	開講期間 (時間)	回数 (曜日)	受講料 (円)	申込 締切	ページ
1	教養	ヨーロッパ文化の中の食	9/29～12/8 (15:00～16:30) (14:00～18:00)	5回 (木)	6,300 (※)	9/15 (木)	14
2	教養	漢文を読もう (2)	10/1～12/17 (10:30～12:00)	7回 (土)	7,300 (※)	9/16 (金)	15
3	教養	スポーツによるまちづくり ～スポーツ SDGs の可能性～	10/2～12/18 (10:00～11:30) (14:00～16:30) (13:00～17:00)	7回 (土・日)	7,300 (※)	9/16 (金)	16
4	実践	トライ ブルガリア語 (初級ステップ1)	10/3～2/13 (18:15～19:45)	15回 (月)	9,400	9/16 (金)	17
5	教養	ドイツ語をはじめよう (初級ステップ2)	10/4～12/20 (18:15～19:45)	12回 (火)	8,300	9/20 (火)	18
6	教養	ロシア語入門Ⅱ (初級ステップ2)	10/5～2/1 (18:00～19:30)	15回 (水)	9,400 (※)	9/21 (水)	19
7	教養	大震災が映す日本社会	10/5～12/14 (18:30～20:00)	6回 (水)	6,300	9/21 (水)	20
8	教養	児童のための「絵に表す活動」の指導の 在り方	10/5～2/1 (19:30～21:00)	15回 (水)	9,400 (※)	9/21 (水)	21
9	教養	世界の火葬事情 [欧州編]	10/5～11/16 (19:00～20:30)	6回 (水)	6,300	9/21 (水)	22
10	教養	フランス語入門Ⅱ (初級ステップ1)	10/6～1/26 (10:30～12:00)	14回 (木)	9,400 (※)	9/22 (木)	23
11	教養	インタビューの言葉を聴くⅡ (朝鮮半島のことば中級Ⅱ)	10/7～1/6 (17:30～19:00)	13回 (金)	8,300	9/22 (木)	24
12	実践	はじめての統計データ処理 ～SPSS を使ってみよう～	10/12～10/19 (18:30～20:00)	3回 (水・金)	5,300 (※)	9/28 (水)	25
13	実践	「おとなの学び」の魅力と実践 2 ～生涯学習の理論と実践～	11/10～12/1 (19:00～20:30)	4回 (木)	6,300	10/27 (木)	26
14	教養	雪から読み解く地球環境	11/30～1/18 (19:00～20:30)	6回 (水)	6,300	11/16 (水)	27
15	実践	退職後の健康と人生を支える 「ケアウィル」講座	1/21～3/18 (13:30～16:50)	8回 (土)	7,300	1/6 (金)	28

杉谷キャンパス（1 講座）

講座番号	ジャンル	講 座 名	開講期間 (時間)	回数 (曜日)	受講料 (円)	申込 締切	ページ
16	教養	痛み、かゆみ改善のための薬学研究最前線	1/22 (13:00 ~ 16:20)	3 回 (日)	5,300	1/6 (金)	29

富山駅前 CiC ビル 大学コンソーシアム富山「駅前キャンパス」研修室（4 講座）

講座番号	ジャンル	講 座 名	開講期間 (時間)	回数 (曜日)	受講料 (円)	申込 締切	ページ
17	教養	子どもの健康と環境を考える	10/1 ~ 11/12 (13:30 ~ 15:00)	6 回 (土)	6,300	9/16 (金)	30
18	教養	こんなに“おもしろい”和漢薬学研究： 基礎研究から生まれる新世界	10/22 ~ 11/26 (10:00 ~ 11:40) (10:00 ~ 12:00)	12 回 (土)	7,300	10/7 (金)	31
19	教養	2050 カーボンゼロを目指す 地域の取り組み	11/2 ~ 12/7 (18:00 ~ 19:00)	5 回 (水)	5,300	10/19 (水)	32
20	教養	持続可能な社会を目指す都市デザイン	11/9 ~ 12/21 (18:30 ~ 20:00)	6 回 (水)	6,300	10/26 (水)	33

オンライン（2 講座）

講座番号	ジャンル	講 座 名	開講期間 (時間)	回数 (曜日)	受講料 (円)	申込 締切	ページ
21	教養	デザイン入門 	10/11 ~ 11/29 (18:30 ~ 20:00)	8 回 (火)	7,300	9/27 (火)	34
22	教養	戸建て住宅の基礎知識 	10/22 ~ 12/17 (15:00 ~ 16:30)	9 回 (土)	7,300	10/7 (金)	35

・(※)の講座は、受講料の他にテキスト代、材料費、傷害保険料等が必要となります。

2022年9月29日(木)～2022年12月8日(木) (計5日間10時間)

〈講座概要〉

この講座では、ヨーロッパ文化という枠組みの中で、歴史的な食文化・食材の伝播にも目を向けつつ、過去と現在の食のあり方、その変化や課題を考えてみます。また、ヨーロッパ文化の特徴的な要素としてのワインについて学ぶとともに、実際に味わったり、実習を通じてヨーロッパの料理を体験したりもします。

◆募集定員	10名
◆受講対象者	一般
◆受講料	6,300円
◆申込期限	2022年9月15日(木) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第1学習室 五福キャンパス教育学部第2棟2階 調理室
◆特記事項	調理実習材料費等 5,000円

◆講座内容

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	9月29日(木)	15:00～16:30	ヨーロッパ文化における食1	徳橋 曜	教育学部(人間発達科学部)・教授
2	10月13日(木)		ヨーロッパ文化における食2		
3	10月27日(木)		ヨーロッパ文化における食3		
4	11月17日(木)		ヨーロッパのワイン事情	武田眞知子	ル・ポワソニエ・オーナー ソムリエール
5	12月8日(木)	14:00～18:00	ヨーロッパ食文化体験	徳橋 曜	教育学部(人間発達科学部)・教授

〈備考〉

・県民カレッジ単位：10単位

★講座のキーワード★

ヨーロッパ 食文化 ワイン

★身につくスキル・目標★

ヨーロッパ食文化の特徴と歴史を理解する

★講師からの一言★

難しく考えずに、食を文化として知ることを楽しんでください。

2022年10月1日(土)～2022年12月17日(土) (計7日間10時間30分)

〈講座概要〉

皆さんが中学校や高校で学んだ漢文。受験のためのパズル解きで終わらせてしまうのはもったいないことです。もう一度基本からきっちり学んでみれば、今まで漢字の羅列にしか見えなかった掛け軸や石碑の漢文の向こう側から、古人の表情がありありと浮かんでくることでしょう。後期の講座では、前期の講座で学んだことを基礎として、さらに幅広いジャンルの詩文を読み、書き下し文を漢文に直す復文や、白文に句読点をつける断句にも挑戦します。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	大学生・一般
◆受講料	7,300円
◆申込期限	2022年9月16日(金) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第2学習室
◆特記事項	テキスト代 3,630円 (古田島洋介『漢文訓読入門』明治書院 1,650円、内山知也他『新編 中国詩文選』白帝社 1,980円 ※前期から続けて受講する人は購入不要です。)

◆講座内容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月1日(土)	10:30～12:00	前期の復習	大野 圭介	人文学部・教授
2	10月15日(土)		漢詩を読む		
3	10月22日(土)		典故と対句		
4	11月12日(土)		散文を読む (2)		
5	11月26日(土)		漢文の文型 (3) 様々な文型		
6	12月10日(土)		復文に挑戦しよう		
7	12月17日(土)		断句に挑戦しよう		

〈備考〉

・県民カレッジ単位：10単位

★講座のキーワード★

漢文 漢詩 中国古典

★講座を受講することによって身につくスキル、目標★

漢文や漢詩について理解を深め、これらを鑑賞するための基礎知識や技術を身につける。

★講師からの一言★

漢文が読めれば、中国の古典だけではなく、書画や石碑を鑑賞する楽しみも倍増します。ぜひチャレンジしてみましょう。なお本講座は前期「漢文を読もう (1)」の続きですが、今期からの受講も差し支えありません。

スポーツによるまちづくり ～スポーツ SDGs の可能性～

2022年10月2日(日)～2022年12月18日(日) (計7日間14時間)

〈講座概要〉

スポーツの中でも特にプロスポーツは、県内各地で活発な取り組みが行われ、スポーツイベントや観光、合宿誘致などの機能を担う「スポーツコミッション」も各地域で展開され始めています。

本講座はプロスポーツを核としたまちづくりなどを事例に、地域活性化とスポーツ推進の関係性を学び、スポーツ SDGs の展望について考えます。

また、一部実践としてスポーツ興行の現場（観戦等）を視察します。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	高校生・大学生・一般
◆受講料	7,300円
◆申込期限	2022年9月16日(金) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第1学習室
◆特記事項	プロスポーツ観戦チケット代 2,000円（プロスポーツ興行の現場を視察するための入場料） 交通費

◆講座内容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月2日(日)	10:00～11:30	スポーツ界の動向	神野 賢治	教育学部（人間発達科学部）・准教授
2	10月15日(土)	14:00～16:30	スポーツ経営の第一線 (ゲストトーク)	左伴 繁雄	株式会社カターレ富山 代表取締役社長
3	10月16日(日)	13:00～17:00	「プロスポーツの現場」を知る (興行現場への視察、スポーツ観戦)	神野 賢治	教育学部（人間発達科学部）・准教授
4	10月23日(日)	10:00～11:30	スタジアム・アリーナの進化		
5	11月27日(日)		SDGsの視点からみる 「スポーツの価値」		
6	12月11日(日)		「スポーツコミッション」の可能性		
7	12月18日(日)		「スポーツまちづくり」を考える		

〈備考〉

・県民カレッジ単位：10単位

★講座のキーワード★

スポーツまちづくり、プロスポーツ、スポーツコミッション、地域活性化、SDGs

2022年10月3日(月)～2023年2月13日(月) (計15日間22時間30分)

〈講座概要〉

本講座は未習者のためのブルガリア語の講座です。本講座では、ブルガリア語の挨拶や簡単な会話に加え、キリル文字について実践的に学びます。実践的な学びに先立ち、ブルガリア語を取り巻く環境の特徴、すなわちスラヴ圏の言語文化およびバルカン地域の言語文化についても学習します。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生・大学生・一般
◆受 講 料	9,400 円
◆申 込 期 限	2022 年 9 月 16 日 (金) 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟 B 棟 1 階 生涯学習部門第 1 学習室
◆特 記 事 項	

◆講 座 内 容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月 3日(月)	18:15～19:45	講座の説明・ブレインストーミング	ヨフコバ四位 エレオノラ	教養教育院・ 教授
2	10月17日(月)		スラヴの世界		
3	10月24日(月)		バルカン地域の言語文化		
4	11月 7日(月)		ブルガリアの文化の特徴		
5	11月14日(月)		ブルガリア語ってどんな言語？		
6	11月21日(月)		キリル文字：読んでみよう		
7	11月28日(月)		キリル文字：書いてみよう		
8	12月 5日(月)		ブルガリア語であいさつ		
9	12月12日(月)		ブルガリア語で自己紹介		
10	12月19日(月)		ブルガリアの年末年始の習慣や挨拶		
11	1月16日(月)		ブルガリア語：会話 1		
12	1月23日(月)		ブルガリア語：会話 2		
13	1月30日(月)		ブルガリア語：会話 3		
14	2月 6日(月)		ブルガリア語：会話 4		
15	2月13日(月)		ブルガリア語：会話 5		

〈備考〉

・県民カレッジ単位：20 単位

★講座のキーワード★

スラヴの世界, ブルガリア語, バルカン地域

★身につくスキル・目標★

キリル文字を使って読み書きができるようになる
ブルガリア語で簡単な会話ができるようになる

★講師からの一言★

日本と全く異なる言語文化圏の言語および文化の特徴に触れてみましょう。

ドイツ語をはじめよう (初級ステップ2)

2022年10月4日(火)～2022年12月20日(火) (計12日間18時間)

〈講座概要〉

- ・ ドイツ語の初歩の続きです。文法では初歩1の復習からはじめ、過去表現や従属文などを学びます。簡単な会話表現も紹介します。
- ・ 口頭練習や筆記練習などのアクティヴな活動を通じてドイツ語を学んでゆきます（ペア、グループでのワークショップ形式の練習が多いです）。
- ・ 教科書はありません。プリント資料（相当量）を使います。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	一般
◆受 講 料	8,300 円
◆申 込 期 限	2022 年 9 月 20 日 (火) 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟 B 棟 1 階 生涯学習部門第 2 学習室
◆特 記 事 項	

◆講 座 内 容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月 4日(火)	18:15～19:45	初歩の復習（動詞編）・いろんな動詞を使ってみよう	名執 基樹	教養教育院・教授
2	10月11日(火)		初歩の復習（名詞編）いろんな名詞を使ってみよう		
3	10月18日(火)		形容詞の格変化		
4	10月25日(火)		いろんな形容詞を使ってみよう		
5	11月 1日(火)		命令文		
6	11月 8日(火)		意見を言う会話		
7	11月15日(火)		ドイツの都市について		
8	11月22日(火)		ドイツ語の過去形・完了形		
9	11月29日(火)		過去形を使ってみよう		
10	12月 6日(火)		完了形を使ってみよう		
11	12月13日(火)		ドイツ語のzu不定詞		
12	12月20日(火)		従属文の作り方		

〈備考〉

- ・ 県民カレッジ単位：15 単位

★講座のキーワード★

初級文法，初級会話，過去表現

★身につくスキル・目標★

現在と過去についての簡単な文章の読み書きができるようになる。
初歩的な会話ができるようになる。

★講師からの一言★

口頭のトレーニングを取り入れたアクティヴな授業です。
ワークショップ的な活動を目指しますので，楽しく能動的に参加してください。

ロシア語入門Ⅱ (初級ステップ2)

2022年10月5日(水)～2023年2月1日(水) (計15日間22時間30分)

〈講座概要〉

初級ロシア語Ⅱでは、前期の初級ロシア語Ⅰに引き続いて、現代ロシア語の初級文法を学修します。
動詞の3つの時制（現在・過去・未来）、移動動詞、無人称述語、比較級と最上級、関係代名詞、仮定法など、より高度な文法規則の修得をめざします。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	一般（ただし、それ以外の希望者がいても拒むものではない）
◆受 講 料	9,400 円
◆申 込 期 限	2022 年 9 月 21 日（水） 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟 B 棟 1 階 生涯学習部門第3学習室
◆特 記 事 項	『ロシア語の世界へ！』 2,200+ 税 教科書 『大学のロシア語Ⅰ』 3,200+ 税 学習参考書

◆講 座 内 容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月 5日(水)	18:00～19:30	ガイダンス	武田 昭文	人文学部・教授
2	10月12日(水)		動詞の未来形、不完了体未来		
3	10月19日(水)		完了体未来、造格		
4	10月26日(水)		与格、時刻の表現		
5	11月 2日(水)		移動動詞：定向、方向の表現		
6	11月 9日(水)		移動動詞：不定向、移動手段の表現		
7	11月16日(水)		移動動詞と接頭辞、曜日		
8	11月30日(水)		教科書第5～6課の復習		
9	12月 7日(水)		無人称述語		
10	12月14日(水)		勧誘の表現、季節		
11	12月21日(水)		「暑い・寒い」、命令形		
12	1月11日(水)		比較級、様々な複文		
13	1月18日(水)		不定人称文、関係代名詞		
14	1月25日(水)		最上級、仮定法、月		
15	2月 1日(水)		教科書第7～8課の復習		

〈備考〉

・県民カレッジ単位：20 単位

★講座のキーワード★

ロシア語 文法 言語文化

★身につくスキル・目標★

ロシア語の基本的な文法規則の理解にもとづく言語運用能力（読み・書き・話す）の育成。

★講師からの一言★

授業の予習を欠かさないこと。復習は参考書の練習問題を解くことで理解度を確認してください。

2022年10月5日(水)～2022年12月14日(水) (計6日間9時間)

〈講座概要〉

2011年3月11日の東日本大震災・原発震災の発災から11年目となり、被害や原因を究明する研究、加害の責任を問う裁判の判決が蓄積するいっぽう、熊本や大阪などでの地震被害、北陸新幹線長野車輛センター水没など国内各地での豪雨、台風被害が続いています。究明・対策はどこまで進んだのでしょうか。新しい連帯、支援活動も生まれています。最新情報をもとに、自然災害が映し出す日本社会の現実をみつめ、社会力アップの道筋をつくる場を開きましょう。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生，大学生，一般
◆受 講 料	6,300 円
◆申 込 期 限	2022 年 9 月 21 日 (水) 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟 B 棟 1 階 生涯学習部門第 2 学習室
◆特 記 事 項	

◆講 座 内 容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月 5日(水)	18:30～20:00	あのととき大川小学校でなにがおこったのかー究明続く津波被災因	林 衛	人間発達科学部・准教授
2	10月19日(水)		「1000年に1度」なのに多発一温暖化・ダムによる浸水激甚化問題		
3	11月 2日(水)		原発震災は何を奪ったのかー小児甲状腺がん多発・被災者置き去りの構造		
4	11月16日(水)		公害反対運動、被爆者原爆症認定訴訟の遺産はいかせているか		
5	11月30日(水)		「人間を守れない」日本社会の改め方ー主権者としてつながる		
6	12月14日(水)		被災者支援のNPOの活動から学ぶもの	藤田公仁子	地域連携推進機構・教授

〈備考〉

・県民カレッジ単位：5 単位

★講座のキーワード★

東日本大震災・原発震災，自然災害激甚化，人権尊重

★身につくスキル・目標★

科学と法理で具体事例を分析し，共同的に問題解決に進むための知恵を育む。

★講師からの一言★

ほんとうのことが明らかにされ，伝承されていくというのは，意外とたいへん。だからこそしっかり取り組みたい！事故の原因や責任をめぐる内容も盛り込みます。最新の判決の論点も追いかけています。

児童のための 「絵に表す活動」の指導の在り方

2022年10月5日(水)～2023年2月1日(水) (計15日間22時間30分)

〈講座概要〉

主として小学校における絵画について簡単な実技（作品制作ではなく教材研究）を行いながら、簡単な理論を踏まえて、絵画指導の幅を広げていくための内容です。

普段学級で使用されている教科書を使用して児童の絵画指導法について再考する機会を設けます。教材研究として各学年の題材を体験する時間を設けながら、その児童の発達段階を踏まえた指導の意義を確認しながら内容を進めます。

単に見栄えの良い掲示するための作品を完成させるための指導方法について講義する内容ではありません。あくまでも児童の側に立つ指導をめざす講座です。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	小学校で図画工作科を指導している教員
◆受講料	9,400円
◆申込期限	2022年9月21日(水) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス教育学部第3棟5階 図画工作室
◆特記事項	日本文教出版小学校図画工作科教科書 1年～6年 280円×6冊（日本文教出版小学校図画工作科教科書1年～6年）、材料費 1,500円（紙代、版木、版画用インキその他消耗品）、保険料（6・7・8回）

◆講座内容

回数	期 日	時間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月 5日(水)	19:30 ～ 21:00	作品主義の絵画指導の課題	隅 敦	教育学部 (人間発達科学部)・教授
2	10月12日(水)		学習指導要領における「絵に表す活動」の捉え方		
3	10月19日(水)		絵に表す活動としての低学年の版画指導 1 教材研究1年:「うつしたかたちから」でスタンピングの楽しさを知る		
4	10月26日(水)		絵に表す活動としての低学年の版画指導 2 教材研究2年:「たのしくうつして」で紙版画の基本を押さえる		
5	11月 2日(水)		絵に表す活動としての中学年の版画指導 1 教材研究3年:「いろいろなうつして」でコラグラフのおもしろさを体験する		
6	11月9日(水)		絵に表す活動としての中学年の版画指導 2 教材研究4年:「ほってすって見つけて」で彫刻刀の使い方を知る		
7	11月16日(水)		絵に表す活動としての高学年の版画指導 3 教材研究5年:「ほり進めてほり重ねて」で進め彫り版を体験する		
8	11月30日(水)		絵に表す活動としての高学年の版画指導 4 教材研究6年:「版で広がるわたしの思い」		
9	12月 7日(水)		絵に表す活動としての木版画指導 5 教材研究: 効率的な刷りと後片付けについて		
10	12月14日(水)		低学年の絵画指導 1 教材研究: 1年「やぶいたかたちからうまれたよ」と「いろいろなかたちのかみ」の違いを知る		
11	12月21日(水)		低学年の絵画指導 2 教材研究2年:「たのしかったよドキドキしたよ」から生活画を考える		
12	1月11日(水)		中学年の絵画指導 1 教材研究: 3年「絵のぐ+水+ふで=いいかんじ!」で個人絵の具の使用法を押さえる		
13	1月18日(水)		中学年の絵画指導 2 教材研究: 4年「これでえがくと」で描画材料の広がりを知る		
14	1月25日(水)		高学年の絵画指導 1 教材研究: 5年「絵の具スケッチ」で見て描くことの抵抗感を取り除く		
15	2月 1日(水)		絵に表す活動としての木版画指導 5 教材研究: 効率的な刷りと後片付けについて		

〈備考〉

・県民カレッジ単位：20単位

★講座のキーワード★

発達段階・絵画指導・版画指導

★身につくスキル・目標★

学校教育の現場での絵画指導における課題に対応できるスキル

★講師からの一言★

実技を通してしながら実際に指導を行う際の留意点について確認を行います。

2022年10月5日(水)～2022年11月16日(水) (計6日間9時間)

〈講座概要〉

現代の日本では、死者を葬る際に火葬を行うことが一般的です。また、火葬は世界各地でも広く行われています。しかし、火葬を行うときの習俗や、火葬後の遺骨の扱いは、日本国内はもとより、世界的にも地域によって様々です。

この講座では、はじめに、キリスト教圏における火葬の歴史的背景を概観したのち、欧州各地（英国・スペイン・スウェーデン・ノルウェー・ドイツ・オランダ・ベルギー）の火葬場と、そこでの葬送儀礼を実地での取材にもとづいて紹介し、地域や宗教などによって異なる、「人の死に対する考え方」の違いを探ってみます。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	高校生・大学生・一般
◆受講料	6,300円
◆申込期限	2022年9月21日(水) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第1学習室
◆特記事項	前期に開講した [アジア編] の続編ですが、今期からの受講でも問題ありません。

◆講座内容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月 5日(水)	19:00～20:30	キリスト教圏における火葬	遠山 和大	総合情報基盤 センター・講師
2	10月12日(水)		英国の火葬事情 - 伝統と最新が交わるロンドン		
3	10月19日(水)		スペインの火葬事情 - バルセロナの火葬場と歴史的墓地		
4	10月26日(水)		ドイツの火葬事情 - 信仰と合理主義のあいだ		
5	11月 9日(水)		北欧の火葬事情 - 地域に寄りそう火葬場		
6	11月16日(水)		ベルギー・オランダの火葬事情 - 欧州火葬文化の未来		

〈備考〉

・県民カレッジ単位：5単位

★講座のキーワード★

死生観・文化・宗教

★講師からの一言★

私たちは死をどのように受け入れてきたのか、様々な文化や宗教を背景にして眺めてみます。

2022年10月6日(木)～2023年1月26日(木) (計14日間21時間)

〈講座概要〉

前期「フランス語入門Ⅰ」からの継続講座ですが、少しフランス語を学習したことのある方で、後期からの受講も歓迎いたします。フランスで出版された外国人向けの教科書を使用し、初級レベルのフランス語について、「読み」「書き」「聞き」「話す」ことができるようになることを目標とします。日常生活に必要な表現を学んでいきます。少人数で楽しい学びの場を提供したいと思います。実用フランス語技能検定試験 4 級合格を目指します。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	一般
◆受 講 料	9,400 円
◆申 込 期 限	2022 年 9 月 22 日 (木) 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟 B 棟 1 階 生涯学習部門第 1 学習室
◆特 記 事 項	教科書 3,353 円 (予定) (Gaël Crépieux, Olivier Massé, Jean-Philippe Rousse, Interactions 1, 2e éditions, Clé International, 2019, ISBN : 978-209-038697-4)

◆講 座 内 容

回数	期 日	時間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月 6日(木)	10:30 ～ 12:00	第1部第2課 テキスト25頁～ 27頁	中島 淑恵	人文学部・教授
2	10月13日(木)		第1部第3課 テキスト28頁～ 31頁		
3	10月20日(木)		第1部第3課 テキスト32頁～ 34頁		
4	10月27日(木)		第1部第3課および第1部まとめ テキスト35頁～ 37頁		
5	11月10日(木)		第1部まとめ テキスト38頁～ 39頁		
6	11月17日(木)		第2部第4課 テキスト42頁～ 45頁		
7	11月24日(木)		第2部第4課 テキスト46頁～ 48頁		
8	12月 1日(木)		第2部第4課および第5課 テキスト49頁～ 51頁		
9	12月 8日(木)		第2部第5課 テキスト52頁～ 54頁		
10	12月15日(木)		第2部第5課 テキスト55頁～ 57頁		
11	12月22日(木)		第2部第6課 テキスト58頁～ 61頁		
12	1月12日(木)		第2部第6課 テキスト62頁～ 64頁		
13	1月19日(木)		第2部第6課および第2部まとめ テキスト65頁～ 67頁		
14	1月26日(木)		第2部まとめ テキスト68頁～ 69頁		

〈備考〉

- ・県民カレッジ単位：20 単位
- ・インターネットによる本学学習管理システム「Moodle」で、講座時間外に予習・復習ができます。詳細は講座時に説明します。(※利用は必須ではありません)
- ・Microsoft Teams 講習会 (P8 を参照) では、Moodle の操作方法についても説明します。ぜひご参加ください。

★講座のキーワード★

フランス語基礎, 会話

★講師からの一言★

フランス語を学んで、グルメ、モードなど楽しみごとの幅を広げましょう。

2022年10月7日(金)～2023年1月6日(金) (計13日間19時間30分)

〈講座概要〉

前期に引き続き、主に韓国でのインタビュー映像を聴き、人々がどのような日常を生活しているのか、その日常が言葉でどのように表現されているのかを探求します。

◆募 集 定 員	10 名
◆受 講 対 象 者	高校生・大学生・一般
◆受 講 料	8,300 円
◆申 込 期 限	2022 年 9 月 22 日 (木) 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス人文学部 朝鮮言語文化演習室 (211)
◆特 記 事 項	

◆講 座 内 容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月 7日(金)	17:30～19:00	韓国でのインタビューで聞かれる表現	和田とも美	人文学部・ 准教授
2	10月14日(金)				
3	10月21日(金)				
4	10月28日(金)				
5	11月 4日(金)				
6	11月11日(金)				
7	11月18日(金)				
8	11月25日(金)				
9	12月 2日(金)				
10	12月 9日(金)				
11	12月16日(金)				
12	12月23日(金)				
13	1月 6日(金)				

〈備考〉

・県民カレッジ単位：15 単位

★講座のキーワード★

韓国語, リスニング

はじめての統計データ処理 ～ SPSS を使ってみよう～

2022年10月12日(水)～2022年10月19日(水) (計3日間4時間30分)

〈講座概要〉

これから統計処理を学んでみたいという初心者向けの講座です。今日、仕事や生活の中で表計算ソフトを使う機会が増えてきました。パーセンテージの出し方、クロス集計、相関係数分析、平均値の比較など、統計データの処理の仕方は様々です。今回は IBM 社の SPSS というソフトを使って、統計処理の初歩を学んでいきます。

◆募集定員	5名
◆受講対象者	これから統計処理を学んでみたいという一般の方（初心者）
◆受講料	5,300 円
◆申込期限	2022 年 9 月 28 日（水） 17:00
◆実施場所	五福キャンパス中央図書館 6 階 マルチメディア研修室
◆特記事項	テキスト代 1,540 円

◆講座内容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月12日(水)	18:30～20:00	アンケートデータを使って、度数分布、クロス集計、相関分析、t 検定などの実習をおこないます。	仲嶺 政光 立瀬 剛	地域連携推進機構・ 准教授 医学部・助教
2	10月14日(金)				
3	10月19日(水)				

★講座のキーワード★

表計算、統計処理、SPSS

★身につくスキル・目標★

統計の初歩を学び、統計処理の具体的な操作を学ぶ。

★講師からの一言★

コンピュータを利用して、生活や仕事に統計処理を取り入れてみましょう！

2022年11月10日(木)～2022年12月1日(木) (計4日間6時間)

〈講座概要〉

「生涯学習」は、急激な地域社会の変容の諸相とそれ故に生じてくる多様な学習ニーズと学習機会が存在しています。

社会教育施設である公民館、博物館、図書館を十分に活用しているでしょうか？生涯学習社会といわれる中で、社会教育施設は多様な学習プログラムを実施しています。社会教育施設の新しい時代の在り方を考え、地域の人々と繋がる「学びの拠点」を目指す学習成果の活用を考えます。

◆募集定員	10名
◆受講対象者	大学生・一般
◆受講料	6,300円
◆申込期限	2022年10月27日(木) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第2学習室
◆特記事項	

◆講座内容

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	11月10日(木)	19:00～20:30	本でつなぐ「学び」の縁	藤田公仁子	地域連携推進機構・教授
2	11月17日(木)		コミュニティの学びの支援		
3	11月24日(木)		博物館活動の魅力と実践		
4	12月1日(木)		社会教育施設の学びから活動へ		

〈備考〉

・県民カレッジ単位：5単位

★講座のキーワード★

社会教育施設、生涯学習、学習支援

★身につくスキル・目標★

社会教育施設である図書館、博物館、公民館について、身近に活用方法について学びます。

★講師からの一言★

社会教育施設は、もっとも市民の身近な「学びの場」であることを紹介します。

2022年11月30日(水)～2023年1月18日(水) (計6日間9時間)

〈講座概要〉

「水の惑星」である地球上で、固体の水である雪や氷は「雪氷圏」とも呼ばれています。季節によっては地球表面の約半分が雪や氷に覆われることもあり、「雪氷圏」は地球環境の変動とも大きく関わっています。また、こうした雪や氷を調べることで、様々な地球環境に関する情報を読み取ることができます。

この講座では、「六花」とも呼ばれる雪の結晶を始めとする、さまざまな雪氷現象を紹介しながら、そこから読み取れる地球環境とその変動についての話題を解説します。

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	高校生・大学生・一般
◆受 講 料	6,300 円
◆申 込 期 限	2022 年 11 月 16 日 (水) 17:00
◆実 施 場 所	五福キャンパス共通教育棟 B 棟 1 階 生涯学習部門第 1 学習室
◆特 記 事 項	

◆講 座 内 容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	11月30日(水)	19:00～20:30	水の惑星地球 - 地球上の水の分布	遠山 和大	総合情報基盤 センター・講師
2	12月 7日(水)		雪はなぜ六角か - 水や氷のさまざまな性質		
3	12月14日(水)		世界一の雪国, 日本 - 雪が降るしくみ		
4	12月21日(水)		日本にも氷河があった？ - 氷河とその周辺の環境		
5	1月11日(水)		雪はタイムカプセル - 雪氷に記録された地球環境		
6	1月18日(水)		雪と共に海を越える化学物質 - 雪から見た大気環境汚染		

〈備考〉

・県民カレッジ単位：5 単位

★講座のキーワード★

雪氷・地学

★講師からの一言★

雪国の富山では身近な雪は、地球や環境についての謎を読み解く手がかりとなる、「天からの手紙」です。

2023年1月21日(土)～2023年3月18日(土) (計4日間12時間40分)

〈講座概要〉

富山大学で研究開発した退職後の第2の人生をサポートする「ケアウィル」プログラムを公開します。居場所や役割が大きく変わる退職期にどのような取り組みが人生を豊かにするのかについて学び、人生100年時代の豊かな暮らしを実現する退職後を設計します。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	一般
◆受講料	7,300円
◆申込期限	2023年1月6日(金) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第1学習室
◆特記事項	

◆講座内容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	1月21日(土)	13:30～14:30	ライフコースと退職期	立瀬 剛志	医学部・助教
2		14:40～15:40	現代における健康とその意味		
3		15:50～16:50	人との関わりとライフケア		
4	2月 4日(土)	13:30～14:30	高齢期の活動を支援する社会の窓口	新鞍真理子	医学部・准教授
5		14:40～15:40	退職後の日々の暮らし	藤森 純子	NPO法人 みどりの風・ 理事
6		15:50～16:50	ポジティブエイジングに向けたセルフモニタリング		
7	2月18日(土)	13:30～16:50	ケアウィルプランニング	立瀬 剛志	医学部・助教
8	3月18日(土)		ケアウィルプレゼンテーション		

〈備考〉

- ・県民カレッジ単位：10単位
- ・講座の詳細については、杉谷キャンパス（P5）にお問い合わせください。

★講座のキーワード★

「ライフキャリア」「ウェルビーイング」「人生プラン」

★身につくスキル・目標★

「エビデンスに基づいて人生の転機を迎えるためのスキルを習得しライフプランを作成します」

★講師からの一言★

「キャリア発達や精神保健など人生を豊かにする学問領域を学び、人生の転機に備える講座です」

2023年1月22日(日) (計1日間3時間)

〈講座概要〉

痛みやかゆみは，様々な病気や薬の投薬による副作用として現れる患者自身が把握することができる症状の一つです。ときに，これらの症状によって，苦痛や不快感を強く感じ，日常生活が大いに狂わされることがあります。近年，痛みやかゆみの発症メカニズム解明のための研究が進んでおり，これらを理解することで，その治療法開発のための研究も進んできています。今回は，これらに関する研究の一端を紹介し，受講生と共にこれからの痛みなどの苦痛を伴う症状と人とのつきあい方について考えます。

◆募集定員	30名
◆受講対象者	一般
◆受講料	5,300円
◆申込期限	2023年1月6日(金) 17:00
◆実施場所	杉谷キャンパス薬学部研究棟Ⅱ 7階 セミナー室 8
◆特記事項	

◆講座内容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	1月22日(日)	13:00～14:00	アトピー性皮膚炎による痒み	歌 大介	薬学部・准教授
2		14:10～15:10	抗がん剤による末梢神経障害とその対処法	瀬戸 祥弘	薬学部・助教
3		15:20～16:20	関節リウマチで生じるこわばりの特徴とその治療法	藤 秀人	薬学部・教授

〈備考〉

・講座の詳細については，杉谷キャンパス（P5）にお問い合わせください。

★講座のキーワード★

アトピー性皮膚炎，関節リウマチ，薬剤性末梢神経障害

2022年10月1日(土)～2022年11月12日(土) (計6日間9時間)

〈講座概要〉

子どもの健康課題として、アレルギー、肥満、発達障害等がクローズアップされており、有効な対策が求められています。

子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）は、約10年前に全国15地域ではじまり、10万組の親子が参加している国家プロジェクトです。本講座では、エコチル調査でわかったことを織り交ぜながら、現代の子ども健康にかかわる様々な課題について、担当講師がリレー形式で講義します。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	高校生・大学生・一般
◆受講料	6,300円
◆申込期限	2022年9月16日(金) 17:00
◆実施場所	富山駅前 CiC ビル 5階 大学コンソーシアム富山 「駅前キャンパス」 研修室1
◆特記事項	

◆講座内容

回数	期日	時間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月1日(土)	13:30～15:00	子どもの健康と環境、エコチル調査の概要	稲寺 秀邦	医学部・教授
2	10月15日(土)		子どもの健康と環境を調査するための科学的な視点・方法論	松村 健太	医学部・講師
3	10月22日(土)		子どもをとりまく望ましい自然環境とは？	北瀬 晶子	エコチル調査富山ユニットセンター・研究員
4	10月29日(土)		子どものアレルギーはなぜ増えている？	山崎 輝美	エコチル調査富山ユニットセンター・特命助教
5	11月5日(土)		子どもの発達障害を考える	田中 朋美	エコチル調査富山ユニットセンター・特命講師
6	11月12日(土)		エコチル調査のこれからの展開	土田 暁子	医学部・助教

〈備考〉

- ・県民カレッジ単位：5単位
- ・講座の詳細については、杉谷キャンパス（P5）にお問い合わせください。

★講座のキーワード★

子ども、病気、予防

★身につくスキル・目標★

現在の子どものとりまく環境や、成長・健康との関わりについて理解を深めることができる。

★講師からの一言★

環境が子どもの健康にどう影響しているか、エコチル調査の成果も紹介しながらお話しします。子どもが健やかに育つための環境について一緒に考えましょう。

2022年10月22日(土)～2022年11月26日(土) (計6日間11時間30分)

〈講座概要〉

和漢薬は、新薬を生み出す源泉として、また健康長寿を支える伝統薬として注目を浴びている。富山大和漢研が長年培ってきた膨大な基礎研究成果は、今日のその基盤をがっちり形成し、歴史的な持続可能性を強く支持している。本公開講座は、和漢研のほぼ全ての教授・准教授が、各々の基礎研究とそこから生まれる新世界をわかりやすく語る。今一度、和漢薬の“基礎研究”を見直してみよう、ノーベル賞は基礎中の基礎研究から生まれる！

◆募 集 定 員	15 名
◆受 講 対 象 者	大学生・一般
◆受 講 料	7,300 円
◆申 込 期 限	2022 年 10 月 7 日 (金) 17:00
◆実 施 場 所	富山駅前 CiC ビル 5 階 大学コンソーシアム富山 「駅前キャンパス」 研修室 1
◆特 記 事 項	

◆講 座 内 容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月22日(土)	10:00～10:30	和漢研の伝統と現在・未来	早川 芳弘	和漢研・所長
2		10:40～11:40	からだを守る免疫のしくみと和漢薬	早川 芳弘	和漢研・教授
3	10月29日(土)	10:00～11:00	未病を考える、和漢薬の免疫活性化効果を考える	小泉 桂一	和漢研・教授
4		11:00～12:00	くすり・毒になる天然の成分	當銘 一文	和漢研・准教授
5	11月 5日(土)	10:00～11:00	漢方薬成分の多様性	森田 洋行	和漢研・教授
6		11:00～12:00	生活習慣病の分子生物学	中川 嘉	和漢研・教授
7	11月12日(土)	10:00～11:00	とやまのくすり「動物胆」のはなし	渡辺 志朗	和漢研・准教授
8		11:00～12:00	和漢薬は身体の遺伝子を変える！	金 俊達	和漢研・准教授
9	11月19日(土)	10:00～11:00	和漢薬と情報科学	奥 牧人	和漢研・准教授
10		11:00～12:00	和漢薬原点回帰	東田 道久	和漢研・准教授
11	11月26日(土)	10:00～11:00	和漢薬の持続可能性と標準化	小松かつ子	和漢研・名誉教授
12		11:00～12:00	和漢薬研究が人に役立つために	東田 千尋	和漢研・教授

〈備考〉

※和漢研…和漢医薬学総合研究所

- ・県民カレッジ単位：10 単位
- ・講座の詳細については、杉谷キャンパス (P5) にお問い合わせください。

★講座からの一言★

「世界に誇る富山の和漢研、その高度で精緻な基礎研究の最前線と可能性の全てを知ろう！」

2022年11月2日(水)～2022年12月7日(水) (計5日間5時間)

〈講座概要〉

「地球温暖化対策の推進に関する法律」において、都道府県及び市町村はその区域の自然的社会的条件に応じ、温室効果ガス排出抑制等のための総合的かつ計画的な施策を策定し、実施するよう努めるものとされています。

脱炭素社会に向け、2050年二酸化炭素実質排出量ゼロを目指す富山の産官学の取り組みと我々が今の様に行動すべきかを共に考えます。

◆募集定員	20名
◆受講対象者	中学生・高校生・大学生・一般
◆受講料	5,300円
◆申込期限	2022年10月19日(水) 17:00
◆実施場所	富山駅前 CiC ビル 5 階 大学コンソーシアム富山「駅前キャンパス」研修室
◆特記事項	

◆講座内容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	11月 2日(水)	18:00～19:00	ゼロカーボンを目指す都市・建築分野の取り組み	堀 祐治	都市デザイン学部・教授
2	11月 9日(水)		ゼロカーボンを目指す交通分野の取り組み	猪井 博登	都市デザイン学部・准教授
3	11月16日(水)		ゼロカーボンを目指す経済分野の取り組み	龍 世祥	経済学部・教授
4	11月30日(水)		ゼロカーボンを目指す企業の取り組み	YKK AP(株) 中央研究所	YKK AP株式会社
5	12月 7日(水)		ゼロカーボンを目指すエネルギー供給の取り組み	北陸電力(株) 富山支店	北陸電力株式会社

〈備考〉

- ・県民カレッジ単位：5単位
- ・講座の詳細については、五福キャンパス（P3）にお問い合わせください。

★講師からの一言★

持続可能型社会の実現に向け、現在各種業界では何が行われているのか。またその活動が我々（地域）にもたらす意義を共に学んでみましょう。

2022年11月9日(水)～2022年12月21日(水) (計6日間9時間)

〈講座概要〉

現在、私たちは人口減少・超高齢化、地球温暖化という大きな問題に直面しています。都市デザイン学部のミッションは、これらの問題に対応できる都市をデザインし、持続可能な社会を実現することです。この講座では、地球温暖化に伴う災害リスクを整理するとともに、これからのまちづくり、脱炭素社会、循環型社会に向けた都市デザイン学部の取り組みを紹介します。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	高校生・大学生・一般
◆受講料	6,300円
◆申込期限	2022年10月26日(水) 17:00
◆実施場所	富山駅前 CiCビル5階 大学コンソーシアム富山「駅前キャンパス」研修室
◆特記事項	

◆講座内容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	11月 9日(水)	18:30～20:00	宇宙から見た地球の温暖化	堀 雅裕	都市デザイン学部・教授
2	11月16日(水)		近年の自然災害の傾向とその原因	立石 良	都市デザイン学部・准教授
3	11月30日(水)		その道路通って大丈夫ですか？～道路構造物のアセットマネジメント～	河野 哲也	都市デザイン学部・准教授
4	12月 7日(水)		まちかど単位の都市計画	高柳百合子	都市デザイン学部・准教授
5	12月14日(水)		人工光合成とナノ材料～カーボンニュートラルの実現を目指して～	高口 豊	都市デザイン学部・教授
6	12月21日(水)		資源循環社会を材料学の視点で考える	柴柳 敏哉	都市デザイン学部・教授

〈備考〉

- ・県民カレッジ単位：5単位
- ・講座の詳細については、五福キャンパス（P3）にお問い合わせください。

★講座のキーワード★

まちづくり、防災、カーボンニュートラル



2022年10月11日(火)～2022年11月29日(火) (計8日間12時間)

〈講座概要〉

デザインは、専門的な知識と技術を持ったデザイナーがする行為と受け止められてきましたが、パソコンのキーボードを打てば、誰でも美しい書体を使って自分なりのデザインをつくれるようになりました。しかし、つくってみたものの今ひとつ気に入らない、と満足できない方もおられることでしょう。ここでは、文字や色彩をセンス良くまとめる方法や、わかりやすく伝えるための考え方を学びます。自作デザインに対する相談も受け付けますので、この機会に実践的なデザイン力を身につけてください。

◆募 集 定 員	20 名
◆受 講 対 象 者	中学生・高校生・大学生・一般
◆受 講 料	7,300 円
◆申 込 期 限	2022 年 9 月 27 日 (火) 17:00
◆実 施 場 所	オンライン (Microsoft Teams を使用)
◆特 記 事 項	Zoom

◆講 座 内 容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月11日(火)	18:30～20:00	誰もができるデザイン	武山 良三	理事・副学長
2	10月18日(火)		発想・企画方法		
3	10月25日(火)		視覚伝達の基本原理と表現方法		
4	11月 1日(火)		デザイン素材を使いこなす		
5	11月 8日(火)		レイアウトの基本ルール		
6	11月15日(火)		図解（ボンチ絵）のつくり方		
7	11月22日(火)		魅力的なデザイン表現		
8	11月29日(火)		プレゼンテーション		

〈備考〉

- ・県民カレッジ単位：10 単位
- ・講座の詳細については、五福キャンパス（P3）にお問い合わせください。

★身につくスキル・目標★

日常業務に役立つデザインの考え方、わかりやすく表現する力を身につけます。



2022年10月22日(土)～2022年12月17日(土) (計9日間13時間30分)

〈講座概要〉

将来的に住宅を建てたいと考えている人は多いでしょう。ハウスメーカーが提供する既製住宅や、工務店が提供する建売住宅を購入する人も少なくないと思います。一方で、自分の思いを込めた理想の住宅を望む人もいます。この講座では、建築家との対話を通じて行う家づくりの基礎知識を提供します。

◆募 集 定 員	100 名
◆受 講 対 象 者	高校生・大学生・一般
◆受 講 料	7,300 円
◆申 込 期 限	2022 年 10 月 7 日 (金) 17:00
◆実 施 場 所	オンライン開催 (Zoom を使用)
◆特 記 事 項	

◆講 座 内 容

回数	期 日	時 間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月22日(土)	15:00～16:30	敷地選びのポイント	大氏 正嗣	芸術文化学部・教授
2	10月29日(土)		知るべき災害と安全性の関係		
3	11月 5日(土)		木造住宅の特徴		
4	11月12日(土)		住宅品質とコストの知識		
5	11月19日(土)		間取りと空間の考え方	横山 天心	芸術文化学部・准教授
6	11月26日(土)		素材とデザインを知る		
7	12月 3日(土)		再生・リノベーションについて		
8	12月10日(土)		建築家と行う設計の流れ		
9	12月17日(土)		いくつかの住宅設計例紹介	大氏 正嗣	芸術文化学部・教授

〈備考〉

- ・県民カレッジ単位：10 単位
- ・講座の詳細については、高岡キャンパス (P4) にお問い合わせください。

★講座のキーワード★

住宅, 建築家

★身につくスキル・目標★

家を建てる時に役立つ知識を得る

★講師からの一言★

家を建てることには面倒さ以上に楽しみがあります。それを知っていただければと思います。

富山大学地域連携推進機構生涯学習部門によるその他の事業

○オープン・クラス（公開授業）

各学部及び教養教育が開設している授業を一般市民に公開しています。科目数は、前学期・後学期あわせて 800 科目程度にものぼり、高度な生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、学習機会を広く地域住民に提供し、本学と地域社会との連携を深めています。平成 29 年度からは、より高度で専門的な大学院の授業科目をハイ・グレード・オープン・クラス（HGO C）として位置づけ公開しています。

○まちなかセミナー（無料）

北陸地区の国立大学が連携して、富山・石川・福井の各県にて「まちなかセミナー」を実施しています。各県の会場にて、他県所在の教員を招聘し、幅広く多彩な学術内容の普及につとめます。（毎年秋頃を予定）

○富山大学市民講座（無料）

9 学部・附属病院、和漢医薬学総合研究所を加えた 11 部局を擁する総合大学である本学の研究者たちが、1 つのテーマについて体系的・学際的に紹介していく講座を、読売新聞北陸支社と共催で開催しています。（毎年秋頃を予定）

○講師紹介・生涯学習相談

地域連携推進機構・生涯学習部門では、一般市民の皆様、県市町村その他各種団体の方々に対し、生涯学習・大学開放に関する各種相談事業を行っています。講演依頼や公開講座に関するご意見・ご要望・ご相談がありましたら、お気軽にメール・電話・FAX などでお寄せ下さい。

○データサイエンス講座

富山大学では、富山県、富山市と連携してデータサイエンス推進事業を行っており、「学校教育」「社会人教育」「産学官金連携事業推進」の分野においてデータサイエンスに関する講座を開講しています。詳しくは本事業 HP をご覧ください。

<https://dstoyama.adm.u-toyama.ac.jp/>

各事業の詳細は、富山大学ホームページをご覧ください。
(URL:<http://www.life.u-toyama.ac.jp/>)



表紙作品



『朦朧』(もうろう)

P100号 (H1,120 x W1,620mm) / 日本画

初夏、スケッチブックを持って五箇山で描くものを探していました。
急に雨が降り始め、慌てて倉庫の前で雨宿りをした際、偶然に見つけた風景です。
雨後の霧に包まれた合掌造りと林の朦朧感が心に残り、その感動を絵にしました。

符 琳 (Fu Lin / ふう りん)

1998年 中国生まれ

2019年 富山大学芸術文化学部 入学

2020年 富山市稲荷フリーアートキャンパス 公開制作

2021年 第27回 高岡市民美術展 入選

北陸銀行高岡支店ほくぎんアートギャラリー「絵画実習A 選抜展」出品

富山大学芸術文化学部有志展 出品

越中アートフェスタ 佳作



富山大学

地域連携推進機構 生涯学習部門

〒930-8555 富山県富山市五福3190

Tel. 076-445-6956 E-mail: lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

URL: <http://www.life.u-toyama.ac.jp>